



**福岡県剣道連盟**

差出人: "Yukimichi Nakatani" <nakatani@kendo.or.jp>  
 日時: 2020年6月15日 14:42  
 正体: keni@kenryu.com.jp  
 CC: "青木 孝" <aoki@kendo.or.jp>; "高澤 彰" <takazawa@kendo.or.jp>; "Mariko Chiba" <chiba@kendo.or.jp>; "宮坂信之" <miya.rheu@gmail.com>; "宮坂 信之" <miya.rheu@tmd.ac.jp>; "Y.INAGAWA" <kitazawa3nagawa@gmail.com>  
 件名: 稽古再開ガイドライン・面マスクの件

都道府県剣道連盟

理事長 専務理事 各位

全剣連専務理事の中谷です。

面マスクとシールドについて、一部の県で誤解があるようですので、以下の通り再度ご説明申し上げます。

全剣連のガイドラインでは、

「必ずマスク（以下「面マスク」）を着用する」、「主に相手からの飛沫を防止するため、シールドの着用を強く推奨する」、「特に60歳以上の高齢者は、着用すべきである」としてあります（ガイドライン5ページ）。したがって、面マスクは必ず着用し、シールドを着用したからと言って、面マスクを省略していいわけではありません（面マスクとシールドは代替関係にはありません）。

これは、6ページの補足説明にあるように、

「面マスクを着用した場合、飛沫の飛散は90%近く抑制される」が、「シールドだけの場合、約70%の抑制効果で」しかないことから、面マスクを必須としたものです。

また、「（シールドと）面マスクと組み合わせることにより、飛沫の飛散防止効果は約95%となったこと、並びにシールドは相手からの飛沫を防止できること」から、面マスクとともにシールドの着用を強く推奨するもので、シールド単独での使用は認めていません。

以上ご了解ください。

また、近日中に、面マスクの着用方法等について、改めて試験を実施し、その結果をできるだけ早く報告する予定です。



2020/06/17

中谷行道

一般財団法人全日本剣道連盟

Tel 03 - 3234 - 6271  
 e-mail nakatani@kendo.or.jp

